

児童館 こどもの ひろば

- 1月の行事予定
- 南児童館 ☎84-3456
 - 6日(水) 昔あそび
 - 8日(金) ドッジボール大会・避難訓練
 - 14日(木) ママといっしょ
 - 18日(月) 長縄跳びに挑戦
 - 26日(火) みんなでクッキング
 - 28日(木) ママといっしょ

- 1月の行事予定
- 西児童館 ☎84-2321
 - 5日(火) プラバンキーホルダー
 - 12日(火) 避難訓練
 - 15日(金) ちびっこ広場
 - 18日(月) ドッジボール大会
 - 21日(木) 手作りクッキング
 - 28日(木) 昔あそび



ハロウィン祭り～南児童館～

10月30日、南児童館において、「ハロウィン祭り」を行いました。

図書・図工室には、あらかじめハロウィンの飾りつけが施こされ、集まった子どもたちは、それぞれ紙コップに短冊に切ったオレンジの色画用紙を張り合わせて、かわいいカボチャを作り、様々な飾りつけや絵を描きました。

最後に職員からカボチャにお菓子をに入れてもらい、お友達みんなで食べながら楽しいひとときを過ごしました。



野菜の皮むきに挑戦～西児童館～

11月12日、西児童館において「野菜の皮むきに挑戦」を行いました。じゃがいも・人参・大根は皮をむいて食べやすい大きさに切り、たまねぎは「目にしみる」といいながら切っていました。初めて包丁を使う子は職員に手をそえられながら切りました。高学年になると大きい包丁も上手に使い安心して見ていられました。みんなで切った野菜は大きいやら、小さいのやらいろいろでしたが、おいしいとん汁になりました。みんながおかわりをして食べました。

思いやりの心で明るい社会を

しずかちゃんで話そう大作戦 五霞東小学校

「おい！どけよ！」「早くしろよ！」こんな言葉が聞こえることがありますか。これでは、言われた相手はよい気持ちではありません。お互いが気持ちよく生活できて、仲良しになれる。そんな言葉遣い（自己表現の仕方）の勉強をドラえもんの登場人物をモデルにして「しずかちゃんて話そう」というテーマで取り組んでいます。

まず、しずかちゃんの話し方は、さわやかで相手の気持ちを害さない自己表現です。自分の考えや気持ちを率直に正直に、その場にあった適切な方法で表現します。相手のことも自分のことも大切に考えた自己表現です。

◎活動例「給食の配膳に並んでいたら、横から入られてしまいました。」そんなとき？「なんだよ？どけ！」「おい！ぶざけんな！」では、気持ちよく生活できません。それを、適切な表現で伝えると…

- 【トレーニング後の児童の考え】
- 「わたし、ずっと並んでたから、後ろに回ってくれる？」
 - 「ねえ、横からはいらさないで。順番だから、後ろに並ぼうよ。」
 - 「横から入ったら、よくないと思うよ。後ろに回ってね。」

【児童の感想】（第1学年）
○じぶんのおもっていることをあいてにやさしくいえていきもちになりました。こころもあつたかくなりました。

○しずかちゃんのはなしかたをすると、あいてのきもちがわかるし、あいてがいきもちになれるし、じぶんもいきもちになれる。

○しずかちゃんのはなしかたで、じぶんもあいてもなかくなれるし、どっちもうれしくなるのが、すごいです。

○しずかちゃんのはなしかたをすると、とてもきもちがよくなります。しょうじきになります。ぶつかったとき、けんかになりそうとき、じょうずにいえるようになります。

【保護者の感想】

- 家庭でも、言葉遣いに気をつけて、子どもたちの気持ちがよくなる言葉で接していきたいです。
- 家庭だと気が緩んで、乱暴な話し方になりやすくなってしまうので、家庭でも気をつけていきたいと思っています。
- 子どもに話をしたとき「教えてくれてありがとう」と言われ、ビックリしたととも、とても温かい気持ちになりました。私自身もしずかちゃんて話すよう気をつけたいと思います。

☆しずかちゃん（さわやかさん）で伝えることで、相手も自分も気持ちよく生活ができることをロールプレイ（劇）を通して、少しずつ身につけていきます。

東小の児童みんながしずかちゃんて、さわやか温かい学校を目指しています。

